

- このニュースは、毎月1回、都道府県石油組合、北海道地方石油組合、共同事業部会委員、農林漁業部会委員に配信しています。
- 全石連ホームページ「石油広場」に本誌の第1号から最新号までを常時掲載しています。石油広場のURLは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。
※「石油広場 全石連ホームページ」⇒「組合員の皆様へ」⇒「組合員情報」
⇒「共同事業Gニュース」

(目次)

- 1 共同購買秋期キャンペーンの中間報告
- 2 共同事業インフォメーション秋冬号の発行
- 3 東芝製SS向けLED照明器具の紹介
- 4 軽油用ポリ缶の取扱い
- 5 SSに設置する小型消火器の基準
- 6 離島地区への送料確認のお願い
- 7 名入れカレンダーの受付期日
- 8 中型生命グループ保険の最新加入状況
- 9 SS総合共済の継続加入状況
- 10 JXTG社の元売会社名と登録番号の記載
- 11 10月末までに提出の総括表等
- 12 技術の羅針盤 vol10: 自動車の先進技術

1 共同購買秋期キャンペーンの中間報告

キャンペーン目標（期間：9－11月）に対して、青森県、山口県の2組合が両種目達成されました。給油伝票では、宮城県、秋田県、富山県、高知県、香川県、沖縄県の6組合、洗車用タオルでは、岩手県、山梨県、岐阜県、福井県、兵庫県、岡山県、長崎県の7組合が達成されました。

その他、目標達成が目前の組合も多数となっており、前年度より多くの組合が目標達成していただけるものと期待しております。キャンペーン期間は残り1か月間となりましたが、引き続き組合員の皆様に向けて周知をしていただき、目標達成を目指してお取り組みいただくようお願いいたします。

2 共同事業インフォメーション秋冬号の発行

組合員の皆様にキャンペーン期間にお得な条件でご利用いただくために、キャンペーン内容を主体にした「共同事業インフォメーション秋冬号」を10月30日付の「ぜんせき」新聞に折り込みました。

併せて、A3サイズのチラシ（カラー）もご用意しています。組合員宛に組合報等を送付する機会にこのチラシを同封するなどしてご活用ください。その他に消火器など個別に専用チラシを用意している商品もありますので、ご希望の際は資材チームまでお申し付けください。

3 東芝製 SS 向け LED 照明器具の紹介

先月号で商品変更のお知らせをした東芝製のLED照明器具は、LED球の製造から器具の組み立てが日本国内で行われており、品質の信頼性がアピールできます。従来の水銀灯の器具と同等の明るさで消費電力は約70～75%削減、寿命は60,000時間であり、省エネと経費削減効果が期待できます。シャープ製品では、設置環境によっては取り付けが必要であった鳥害防止カバーは不要な構造になっています。

本製品は折込チラシに掲載していますので、興味をもった組合員からお問い合わせがありましたら資材チームまでご連絡ください。なお、キャノピー灯に限って、11月末日までキャンペーン特価での提供となっています。

	キャノピー灯 (メタルハイトランプ 250W相当)	投光器 (メタルハイトランプ 250W相当)	ヤード灯 (水銀ランプ 400W相当)
型番	LEDJ-10915NW-LS9	LEDS-11902NW-LJ2	LEDS-13902NW-LJ2
			 (アームは別売り)
平均消費電力	64W (AC200V)	91.4W (AC200V)	95.9W
価格	60,000円 (税別)	56,000円 (税別)	53,000円 (税別)
キャンペーン特価	58,000円 (税別)	—————	—————

価格に工事費は含まれていません。工事はお取引のある電気工事会社等にご依頼ください。

4 軽油用ポリ缶の取扱い

市販されている灯油用ポリエチレン缶（灯油ポリ缶）には、危険物保安技術協会（KHK）、ポリエチレンブロー製品工業会といった第三者機関による試験確認を受けているものと自社検査のみであるものが流通しています。本会で斡旋している灯油ポリ缶は、ポリエチレンブロー製品工業会の「認証マーク」が貼付されたメーカー製の商品を提供しています。

一方、他社メーカーから、軽油用として緑色のポリエチレン缶（軽油ポリ缶）が販売されていますが、現状では軽油ポリ缶に対する第三者機関による試験確認は行われておらず、メーカー自身による自主検査で消防法上の基準の適合を確認したものが販売されています。

消防法では、軽油を消防法の試験基準を満たすポリタンク製の容器に詰め替えることは禁止されていませんが、第三者機関による試験確認がされていない現状では、軽油ポリ缶の使用を認めない指導をしている消防本部がある一方で、所轄地域内に限って使用を認めているケースもあります。

本会では、所轄消防が軽油ポリタンクの使用を認めていることが文書で確認できた場合、所轄管内に所在する組合員に限り軽油ポリ缶を提供する対応としています。

組合員から軽油ポリ缶に関する照会を受けた際には、当面、所轄消防の判断をご確認ください。ようご対応ください。



5 SSに設置する小型消火器の基準

本会で斡旋を開始したSS用消火器の注文が好調です。今回斡旋している小型消火器をSSに設置する際に、消防法では所定の「能力単位」以上の性能である消火器を設置するよう定められています。

この能力単位は、薬剤量が3.0 kgのYA-10NX（3,900円）と同3.5 kgのYA-10XD（5,500円）は、同性能となっています。従って、現在使っている消火器が薬剤量3.5 kgのタイプである場合、入れ替える消火器をYA-10NXにしても消防法上の基準を満たしていることになり、コスト面では大きく削減できることとなります。本件の取引先の話では、「当社で扱っているSS向けの小型消火器はYA-10NXが主流になっている。」ということです。

組合員から3.5 kgのYA-10XDの注文があった場合、YA-10NXへの変更をご提案されてはいかがでしょうか。消火器の薬剤量を指定する所轄消防もあるようですので、3.5 kgタイプからの入れ替えを行う場合、念のため所轄消防に問い合わせをされるとよいと思われます。

6 離島地区への送料確認のお願い

斡旋商品の中には、沖縄や離島地区への発送には別途送料がかかる商品があります。離島地区への送料は、住所や荷物サイズにより個別に決定されるので、事前に提示することが出来ません。離島地区のお客様からの注文時には、必ず事前に送料の確認をお願いいたします。

また、住所表示からそこが離島地区であるかの判別ができないことがあります。注文時に別途送料の確認をしていない注文が、その後、運送会社からの連絡で発送先が離島地区だと判明した場合には、規定の送料を請求させていただくこととなりますので、お気をつけください。

7 名入れカレンダーの受付期日について

本年度より幹旋商品となった名入れカレンダー(商品コード:997)の受付は、12月1日(金)までとなっています。お早めにご注文くださいますようお願いいたします。



8 中型生命グループ保険の最新加入状況

中型生命グループ保険の11月1日現在の加入者数は、7,605人(前月7,594人、前月比11人減)です。

中型生命のあるべき姿は、社員への弔慰金制度としての活用であり、全社員を加入させていただくのが理想形です。これまでのキャンペーンの成果として、社長や役員の方の加入でとどまっている加入先を対象に独自の医療見舞金制度を備えている中型生命に社員を追加していただくようご提案されてみてはいかがでしょうか。

中型生命の主な内容を紹介するチラシをご提供できますので、お申し出ください。

9 SS総合共済の継続加入状況

SS総合共済の平成29年度の継続加入状況がまとまりました。2,876SSに継続案内を送り、59SS減の2,817SSがご継続いただきました。

本会では、同共済の満期案内時に補償内容を補完・拡大する保険商品として、「SS総合安心プラン」への加入を提案しています。特に「SS受託自動車保険」は、洗車、オイル交換、車検代行などの業務でお客様の車をSS敷地外で運転する機会が多いSSには必須の保険と言えます。車を運転中に対人事故を起こしてしまった場合、この保険に加入していると賠償から示談まで保険会社のサポートを受けることができます。

加入率が約30%となっていますが、組合員の安心のためにも、受託自動車保険の加入をお勧めください。

両保険の最新の加入状況は次の通りです。

SS受託自動車保険 876SS (876÷2,817=31%)

SS総合安心プラン 444SS (444÷2,817=16%)

10 JXTG社の元売会社名と登録番号の記載

JXTGエネルギー社内での、国A、農軽、海運の各還付制度の集計システムの統合が完成していないため、統合以前のJXエネルギー社・東燃ゼネラル社・EMGマーケティング社の総括表等に記載する「元売会社名・登録番号」は、当分の間、従来通りの社名・登録番号を使い作成するよう、登録業者にご指導ください。

参考 JXTG社の元売名と登録番号中の元売番号

02. JXTGエネルギー (旧 JXエネルギー)	11. JXTGエネルギー (旧 EMG)	13. JXTGエネルギー (旧 東燃ゼネラル)
------------------------------	--------------------------	-----------------------------

例えば、登録業者から提出された総括表で、元売番号が「13」、元売名が「JXTGエネルギー」となっていた場合は、「JXTGエネルギー(旧 東燃ゼネラル)」に組合での訂正をお願いします。

また、元売名の記載は、「JXTGエネルギー」を省略して、「EMG」や「東燃ゼネラル」だけの記載でも結構です。

なお、本件の取り扱いが変更となる場合には、改めてお知らせします。

11 10月末までに提出の総括表等

全石連への提出締切を10月末までとしている総括表等は、下表の通りです。

まだ総括表が組合に届いていない登録業者がいる場合は、至急、登録業者に確認の電話をお願いします。

無税重油	国産A重油	農林軽油	海運用燃油
9月分 (無税重油は25日まで)	9月分	第2四半期	第2四半期

12 技術の羅針盤 vol 10: 自動車の先進技術 (別紙)

実用化されている先進技術について解説します。

号外

共同事業グループの人事異動についてお知らせします

資材チーム チームリーダー	高橋 浩二 (10月1日付)
資材チーム	江口 枝理 (10月1日付)
石油協会：環境経営支援部 課長	斎藤 哲徳 (11月1日付)

激変する自動車整備業界の荒波を乗り越える

技術の羅針盤

大航海時代の中世ヨーロッパでは、中国から伝わった羅針盤(コンパス)により航海技術が発達し、新大陸(アメリカ)発見に至りました。今日、自動車技術が大きく変革し、私たち業界を取り巻く環境も激変しています。この荒波を乗り越え、より良き未来へ、舵取りの羅針盤となるヒントになりえたらと思ひ、自動車技術を切口にお伝えしてまいります。

Vol.
10

2017
10月



「東京モーターショー2017」10/27(金)～11/5(日)が開催

テーマは「TOKYO CONNECTED LAB 2017」自動運転や自動車の近未来について発表されるそうです。このメディアでもよく紹介される「自動運転」と、「自動車の先進技術」について、今回よりシリーズでご紹介したいと思います。

▶Google Car !?

「グーグルが自動車産業を乗っ取る!？」といった刺激的なタイトルのニュースや書籍を目にしたことのあるのではないのでしょうか?グーグルカーの実用化は、まだのようですが、すでに実用化されている自動運転に関連する技術があります。

では、実用化し普及し始めた新技術を掘り下げてみます。



ASVをご存知ですか?

「ASV (Advanced Safety Vehicle) 先進安全自動車」といい、1991年(平成3年)より研究・開発・検討がされてきた自動車の先進技術です。

経済産業省、国土交通省、総務省、警察庁、自動車メーカー等で、25年以上に渡り取り組んで来ました。

▶どうして検討が始まったのでしょうか?

それは、「痛ましい交通事故を減らしたい」との願いから…始まりました。具体的には、自動車の先進技術を投入することで、ドライバーの認知・判断・操作をサポートすることで、安全運転を支援するものです。





ASV の基本的な考え方は3つ

① ドライバーを支援する技術

- a: 安全運転の主体は、機械(システム)でなく人間
- b: ドライバーに過信を抱かせないシステム設計
- c: システムは、ドライバーの補助機能(万能ではない)

② ドライバーが安心して使える技術

- a: ドライバーが、システムの作動状態を確認できること
- b: システムが行う制御に、ドライバーが介入できること

③ 社会から受け入れられること

- a: 安全性が後退しないこと
- b: 他のクルマや歩行者から理解されること



「ぶつからないクルマ」を目指す次世代 ITS ※

※ITS (Intelligent Transport Systems : 高度道路交通システム)

DSSS

(Driving Safety Support Systems)
交通安全支援システム

路側インフラと車両とで通信を行い(光ビーコンなど)、ドライバーに対して車両周辺の危険要因に対する注意を促す。

ADAS

(Advanced Driver Assistance System)
先進運転支援システム

車載レーダーによる車間距離推定や、車車間/歩車間通信による周辺情報の入手などにより、自車の周辺の状況を認識し、衝突を回避・軽減する。

コネクテッドカー向けサービスの例

緊急通報

センサーが事故発生を検知した場合等に、緊急通報センターへ発報。現在位置や車両情報と共に送信する。

車両管理

車両の診断、故障情報を検出。

モニタリング・運行管理

(主に業務用車両に対して)稼働状況や駐車位置の管理、日報の入力支援など。

ドライバーの支援/保護

現在位置や運転実績に基づいて、安全運転/エコ運転のための情報を提供する。

テレマティクス保険

運転スキルに応じた適正な保険料の算出、契約者の運転状況の把握など。

渋滞解消

プローブ情報を使い、車両位置や走行状態の変化から渋滞の発生個所原因を分析する。

エンターテインメント

ドライバー/同乗者に対する各種情報・コンテンツの提供。



実用化された技術 「ACC (Adaptive Cruise Control) 車間距離制御装置」

長距離を走行する場合、前の車との間隔を自動的に維持して走行することには様々なメリットがあります。車間距離制御装置は、車の前部に取り付けられたセンサーが前の車を認識し、システムがアクセル操作とブレーキ操作を行なうことで車間距離を一定に保ち、「ドライバーの疲労軽減」および「安全車間の確保」、「道路が下り坂から上り坂に変わる(渋滞の起きやすい)部分での減速を防ぐことによる渋滞緩和」に貢献します。

約1年前の2016年夏に、日産セレナに搭載された「プロパイロット」がその一つです。矢沢永吉さんのCMでお馴染みではないでしょうか？

▶プロパイロットの仕組み

ルームミラー 一体型の高性能単眼カメラで、車線、クルマを独自の画像処理ソフトで認識し、アクセル、ブレーキ、ハンドル操作を自動で制御します。ドライバーの補助機能なので、一定時間以上ハンドルから手を放すと、システムを停止して、手動運転に切り替わります。



■ルームミラー 一体型の高性能単眼カメラ



私たちが注意すべき点

便利な機能ですがトラブルに巻き込まれないよう、以下の点に注意を払う必要があります。

- ① フロントカメラの検出範囲である**フロントガラスにステッカーや標章を貼らない。**
- ② **フロントガラスが汚れていると作動できない。** 虫、水滴、雪の付着も同様です。
- ③ **撥水ワイパーの装着や、ガラスコーティングを行うと作動できない場合があります。**
- ④ フロントガラスの飛び石を受けた場合は、**補修でなく、ガラス Assy 交換が必要です。**
- ⑤ **天候により作動できない場合があります、洗車後なども十分注意して運転しましょう。**

ご来店されるお客様の一番身近なプロとして、適切なアドバイスを心掛けたいですね！



kaise

最新のJIS規格形式に対応。
進化し続ける
バッテリー診断機。

自動車バッテリーの劣化を瞬時に
診断結果をプリントアウト

SK-8535

標準小売価格：¥78,000

組合員価格：
¥74,100

顧客訴求力の高い
プリンター出力



独自機能を追加し、さらに進化した
バッテリー診断機。

SK-8550

標準小売価格：¥86,000

バックライト付
組合員価格：
¥81,700



クーポン
発行機能付

画像を登録して
自由にプリント
出来ます！



写真はSK-8550

SMART DIAG
スマートダイアグ

●3社パック 標準小売価格：¥35,000
組合員価格：**¥34,000**

●8社パック 標準小売価格：¥60,000
組合員価格：**¥58,000**

必要なソフトだけを選んで購入
コストパフォーマンスに秀でたスキャンツール



TPM-R
Evolution Diagnostic Tool

標準小売価格：¥150,000 組合員価格：**¥142,500**

スマホと連携可能。スキャンツールの新時代へ
自動車メーカー20社※に対応した
オールインワン・スキャンツール ※グローバルOBDIIソフトを含む



車検証QRコード
読取り機能搭載